

# 山武市少年海



## ホームステイ in ニュージーランド

別れの日パ克蘭ガ中学校の前で

ホームステイでは、研修生の誰もが温かくホストファミリーに迎えられ、楽しく過ごすことができました。日本では食べ慣れない食事も家族みんなで美味しくいただきました。

研修生は、ホストファミリーに日本の食文化を紹介するため、うどんや白玉などの料理を作ってごちそうしました。

また、夜遅くまでホストファミリーと語り合った研修生もいたようです。

3日間という短い研修でしたが、別れの時には、涙がこぼれました。



ホームバディと記念撮影(ちょっと緊張ぞみ)



ホームステイで楽しく過ごしました



団長とマヌカウ市長

「かわいい子には旅をさせる。」とは昔から言われていることです。まさしくこのニュージーランドへの旅は、15名の少年少女を大人へ成長させる旅でした。

「キオラ」マリオ族のあいさつです。一日中いつでも、どこでも、このあいさつで事が足りる。国が違えども、あいさつからコミュニケーションが始まることを子ども達は学んでくれたと思います。

生徒数約400名のパ克蘭ガ中学校。出身国が40カ国にもなります。いろいろな国の文化、生活が混在している生活環境。日本では味わえない感覚。子ども達には、これが国際感覚だと実感した旅だったと思います。



英語で会話するのは大変だったけど、一生の思い出が出来ました。  
成東東中2年 岩野友莉亜

NZの中学校では日本と全く異なり、ゲームから授業が始まるのに驚きました。  
山武南中3年 伊丹しのか

ニュージーランドのたくさんの方が吸収出来ました。この事業に参加でき本当に良かったです。  
松尾中3年 川島里菜

最初は英語で話せるか不安でしたが、周りの人達が気を使ってくれました。今度からは、気を使わせないようにしたいと思います。  
山武中2年 鈴木陸也

最初は少し困惑していたNZでの研修も、最終的には良い経験に変える事が出来ました。  
山武中3年 高橋昇吾

自分の英語が通じた時の喜びは、言葉では表せません。英語がますます好きになりました。  
松尾中3年 伊藤千紘

たくさんの人々とコミュニケーションがとれ、自分の心の壁がなくなった気がしました。  
山武中2年 並木秀哉

ニュージーランドの中学校で、さまざまな人種の人と一緒に授業が出来て良かったです。  
成東東中2年 岡崎銀次